



中公通信



アオッサ第173号
 〈発行所〉 福井市中央公民館
 福井市手寄1-4-1
 Tel 20-5459 Fax 20-1538
 〈発行日〉 2023年12月22日



師走になり一気に寒くなりました。いかがお過ごしでしょうか。今年度は5月からコロナ禍の制限がとれて、通常の公民館が動き出しました。当館も例外なく通常の公民館活動が行われ、地区館でも秋口は公民館まつりなど多忙を極めたのではないのでしょうか。しかし、公民館に人が戻ってきたということはありがたいことです。

当館においても今年開催されてきた講座の閉講式が順次行われています。まとめの時期に入り受講生にとって満足感の得られた講座であったかどうかを真摯に向き合い、来年に向けて新たな取組ができるように進めていきたいと考えています。4月からを振り返ると、当館での大きな行事としては10月末に実施した市民学習グループの成果発表会「学び舎フェスタ」が挙げられます。ここ数年はコロナ禍で中止や縮小をせざるを得なかった状況でしたが、今回は駅西のハピテラス会場を利用して、ステージ発表、展示、体験を一齐に同一場所でできたことがよかったと感じています。

さて、来年3月には北陸新幹線延伸で、福井駅、敦賀駅までの開業に向けて賑わっていますが、それに向けての大きな行事や受け入れ体制を整えておくことは大切だと思います。100年に1度と云われているこの機を逃さずイベントなど企画されているようですが、一時の打ち上げ花火に終わらずに、開業後も長く県外のお客さんが来られて福井の良さを実感してもらうことが大切だと思います。

そのために福井市の公民館としてどのようなことができるのか？福井駅東に立地する当館としても、何らかの形で、持続可能で継続的な来客が期待できるような取組ができるとよいと思っています。

ふくい中央みらいカレッジ

第3回 市民公開講座 福井市中央公民館主催

■ テーマ 諦めない心、挑戦する心

～子供が夢をかなえるために親として指導者としてできること～

■ 日時 令和6年1月20日(土)
14:00～15:30

■ 場所 アオッサ6階研修室601

■ 講師 元 水泳オリンピック選手
ちば 千葉 すす 氏



公民館館長・主事の
皆様、地域の皆様
のご参加をお待ちして
おります！！

■ 講師プロフィール

1992年 バルセロナオリンピックに女子自由形選手として参加
 1993年 パンパシフィック選手権で200、400メートルの日本記録更新
 1995年 アトランタで開催のパンパシフィック選手権で200メートル自由形で金メダルを獲得
 1996年 アトランタオリンピックに参加
 2000年 現役引退
 現在は4児の母、そしてキッズインストラクターとして活躍中。
 現役時代に水泳のイベントで行った三隅にある和紙に魅了され、現在世界ユネスコ無形文化遺産石州半紙(島根)のPR大使を務める。

先着100名

12/15(金) 9:00～

FAX または Eメール受付

福井学文学講座（俳句編）★12/6(水)第7回（最終回）★

講師：渡辺 裕美（社会教育指導員）

文学講座の最終回は今年度のふり返しを行いました。

☆俳句作りの初めの一步として大切なこと☆

①「取り合わせ」を意識する ②十二音フレーズを磨く ③俳句を作り続ける
常にメモを携行することや歳時記に親しんでほしいというお話がありました。
また講座後半では句会を行い、1番票を集めた作品は“呼ばる”という福井弁を使った句でした。福井学文学講座にふさわしい締めくくりとなりました。

*中央公民館からも今年度より市民学習グループ「れもん句会」が立ち上がりました。

*福井新聞の福井俳壇に「中公如月会」として講座生(希望者)の俳句が2月頃掲載
予定です。



福井学基礎講座 ★12/9(土)第8回(最終回)★ 旭公民館との連携事業

はじめに「福井学交流会」として、福井大学の柳澤昌一先生から福井学についてのお話がありました。福井学基礎講座の最終回は実践発表として地区の取組を報告いただいています。今年度は「福井文化遺産『馬鹿ばやし』を次世代へ」というテーマで「旭地区馬鹿ばやし保存会」の皆様にお話しいただきました。毎月旭公民館で練習を重ねている『子ども馬鹿ばやし』のお披露目からスタート！小学生の迫力ある演技に講座生も圧倒されていました。『子ども馬鹿ばやし』のお披露目が終わってから、馬鹿ばやし保存会の渡辺会長、野邑さんから写真や動画を交えながら分かりやすい説明がありました。最後に火産霊神社の杉坂さんより『馬鹿ばやし』を次の世代へ繋いでいくための熱い想いを聞かせていただきました。毎年5月24日に火産霊神社で奉納されている『馬鹿ばやし』を是非現地でご覧いただくと嬉しく思います！！

